



中国絵本館シリーズ③

4月下旬発売!

『たのしい森をさがして』

ヤン・ホンイン・文

エレヌ・ルヌヴー・絵
中 由美子・訳

読者対象：読んであげ
るなら3歳から



毎日がちっともたのしくないきつね一家は、「たのしい森」をさがしにでかけますが……。中国で人気の作家・画家コンビによる絵本、第3弾!

●毎日がつまらないきつね一家は、「たのしい森」をさがしにでかけました。途中で雨宿りにはいったすてきな家はシシオザルの家。きつねパパは屁理屈をならべて、シシオザルを追い出します。きのことりに出かけるうさぎ一家がいれば、追いかけてきのこを横取りします。ところが、欲張りなきつね一家はどくきのこを食べてしまい……。たのしい気持ちはどこから生まれるのだろう——そんなことを考えさせてくれる、中国生まれの人気絵本。

【中国絵本館シリーズ】とは
子どもたちに大人気の作家・世界各国の画家が手がけた絵本から、歴史に題材をとった物語絵本、中央アジアに広く伝わる楽しいとんち話まで、多彩なラインアップで、中国の絵本の「いま」をお届けするシリーズです。

【作家紹介】 文/ヤン・ホンイン(楊紅櫻)

1962年、四川省の成都に生まれ、19歳から童話を書き始める。小学校の教師、雑誌の編集者をへて児童文学作家に。「童話」シリーズや「学園小説」シリーズのほか、「いたずらっ子・馬小跳」シリーズ、「笑い猫日記」シリーズなど作品多数。どれもベストセラー。邦訳に『ともだちになったミーとチュー』『木の耳』(樹立社)

定価：本体 1,500 円 + 税

ISBN 978-4-901769-89-1

サイズ (23 × 22 cm)


上製 32 頁 C8797

絵/エレヌ・ルヌヴー

1958年、フランスのシェルブール＝オクトヴィル生まれ。フランス国立高等工芸美術学校(ENSAAMA)で学ぶ。香港に10年在住。現在はパリでイラストレーターとして活躍。2011年、初めての絵本『ともだち』を出版、2013年に中国語版刊行。邦訳に『ともだちになったミーとチュー』『木の耳』(樹立社)。

中由美子(なか・ゆみこ)

長崎市に生まれる。中国の児童文学と幸せな出会いをして現在に至る。著書に『中国の児童文学』(久山社)、訳書に『ともだちになったミーとチュー』『木の耳』(樹立社)、『絵本西遊記』『よあけまで』『京劇がきえた日』『火城 燃える町 1938』『父さんたちが生きた日々』(童心社)、『学校がなくなった日』(素人社)ほか。

注文書	 樹立社 FAX: 03-6261-7897 【新刊委託】
	中国絵本館シリーズ③ 文/ヤン・ホンイン(楊紅櫻) 絵/エレヌ・ルヌヴー
	『たのしい森をさがして』
部	定価：本体 1,500 円 + 税 32 頁 23 × 22cm C8797
	ISBN978-4-901769-87-7